群馬県で狩猟をする方へ

豚熱（ＣＳＦ）感染拡大防止のために

群馬県内で野生イノシシにおける豚熱（ＣＳＦ）への感染が確認されています。
消毒などを徹底し、豚熱感染拡大防止の取組にご協力をお願いします！！
また、佐賀県において九州初の野生イノシシ豚熱感染事例が確認されました。**県境を越えた豚熱感染地域の拡大防止のため、今年度の狩猟期においては、九州各県、特に佐賀県へ来訪する県外狩猟の自粛にご協力をお願いします。**

靴・衣服・車両（タイヤ、荷台、足マット等）などの消毒

- 靴や衣服はブラシ等で土や汚れを落とす。
- タイヤや靴等は、消毒液（アルコールやアストップ、ロンテクトなど）をスプレー。

※車両タイヤの消毒ポイント



わなどの捕獲器具の消毒

設置していた場所で、ブラシなどで土や汚れを落とし、消毒液により消毒。持ち帰った後に、水でよく洗浄する。

手指の消毒

手指用の消毒薬を使用し、こまめに手指を消毒する。

廃棄物の処理

山林内で出たゴミは、ゴミ袋に入れて密封し、袋の外側に消毒液をスプレーした後、適切に処分する。

捕獲したイノシシの処理

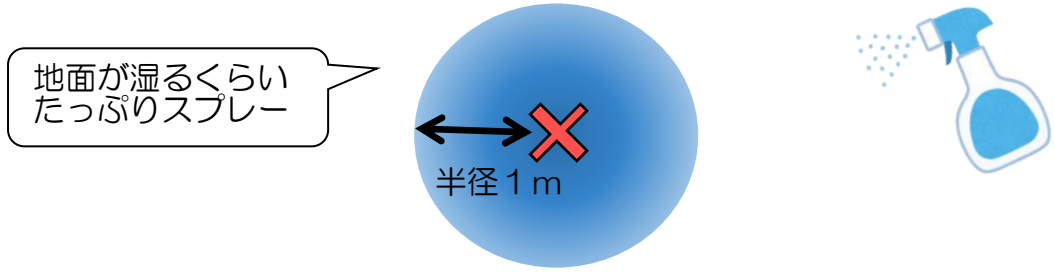
肉等を自宅等に持ち帰る場合、解体は、現地または付近の適切に管理された解体場所で行い、血液等を漏出させない。肉等を廃棄する場合は、中心部まで加熱してから捨てる。

- ✧　密封容器に入れて運ぶ（使用後容器は、洗浄・消毒して、廃棄）
- ✧　残渣等は持ち帰らない（消石灰で適切に消毒）。流通や譲渡は行わない。
- ✧　血液が漏出しないようビニール密封。漏出したら消毒。



イノシシ捕獲地点・埋設場所の消毒

死体や内臓等を埋設した場合は、止めさしした地点の半径 1m範囲、埋設地点、血液や糞便等が付いた場所に、消毒液を散布することにより消毒する。



衣類・靴の着替え・履き替え

現地を離れる際に、上着や靴を着替え・履き替えする。脱いだ上着などは、汚れを落とし、消毒液をスプレーした後、ビニール袋等で密封して持ち帰り、洗濯・洗浄する。靴底は泥をよく落とし消毒液をスプレーして消毒する。

死亡イノシシを発見した場合

速やかに市町村または県（環境）森林事務所担当窓口に連絡してください。

※ＣＳＦウイルスが確認された野生イノシシの発見・捕獲場所等は、以下のＨＰから御確認ください。
群馬県ＨＰ（https://www.pref.gunma.jp/06/f29g_00106.html）

※環境省 HP（https://www.env.go.jp/nature/choju/infection/infection_swine.html）
に掲載されている以下の手引き等も御確認ください。

「CSF・ASF 対策としての野生イノシシの捕獲等に関する防疫措置の手引き」
（http://www.env.go.jp/nature/choju/infection/notice/guidance.pdf）

「狩猟者のみなさまへ～豚熱対策のお願い～」
（https://www.env.go.jp/nature/choju/infection/notice/attention.pdf）

【お問合せ先】
群馬県自然環境課　027-226-2874